

わたしたちの街に新しい発見

ふ♡れ♡あ♡い

いかた

11月号

No. 7
平成17年
11月1日発行

生涯学習だより

発行■伊方町教育委員会 編集■生涯学習課 印刷■(株)豊予社



平成17年度 伊方町民運動会伊方会場
“実力伯仲”大浜に軍配 綱引き(大浜VS豊之浦)

今月の主な紙面

- 町民運動会伊方会場
- 差別をなくする強調月間
- 公民館だより
- 学校通信
- 伊方スポセンだより
- 町見郷土館から
- 佐田岬民俗ノート
- 図書館だより
- 子ども放送局
- 県民総合文化祭
- 人権学習シリーズ
- 広報 文芸

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

11月のテーマ

“働く人に感謝しよう”

(実践方法)

- 働くことの尊さを話し合い、家庭の中での仕事を分担し合おう。
- 家庭を離れて働いている家族に便りを出そう。



▲入場行進(中浦)

町民運動会(伊方会場)カメラレポート



10月9日(日)、町民グラウンドを会場に町民運動会(伊方会場)が開催されました。伊方地域16地区約1500名の参加があり、盛大な運動会となりました。声援の飛び交うグラウンドでは、選手の皆さんの真剣な表情あり、笑いありと楽しい一日となりました。



▲選手宣誓 中村 剛さん(大浜)



▲伊方小トランペット鼓隊



▲玉入れ合戦 がんばれ、がんばれ



▲体育功労者表彰

《平成17年度 伊方町民運動会(伊方会場)結果表》

競技番号	種 目	1 位	2 位	3 位
2	玉 入 れ 合 戦	中之浜	仁田之浜	大 浜
4	女・校区対抗リレー	九 町 小	豊之浦小	伊 方 小
4	男・校区対抗リレー	伊 方 小	九 町 小	水ヶ浦小
5	女・仮装河童リレー	奥	西	豊之浦
5	男・仮装河童リレー	中 浦	湊 浦	奥
9	田 吾 作	向	有寿来	湊 浦
10	げ え な ボ ー ル	中 浦	中之浜	川永田
11	実 り の 秋 だ	中 浦	大 浜	湊 浦
12	水 も 滴 る い い 男	川永田	有寿来	二 見
13	綱 引 き	大 浜	豊之浦	仁田之浜
14	混 成 300 オ リ レ ー	中 浦	川永田	湊 浦



▲女・校区対抗リレー“負けるもんか”



▲田吾作「重てえなあー」



▲仮装河童 小中浦チーム



▲げえなボール



▲実りの秋だ



▲混成300オリレー



▲水も滴るいい男

「11月11日～12月10日は差別をなくする強調月間です。」

愛媛県では、11月11日から12月10日までの一ヵ月間を差別をなくする強調月間と定め、「育てよう 一人一人の 人権意識—思いやりの心・かけがえのない命を大切に」を月間テーマとしています。

同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消のため、町民一人ひとりが人権意識の高揚を図り、お互いの人権を尊重する実践行動を定着化し、差別のない明るい社会を実現していこうとするものです。

◆ 啓発内容

● 差別をなくする県民の集い

- と き 平成17年12月1日(木)13:00～16:35
- ところ 県民文化会館サブホール
- 内 容 講演
講師 東京人権啓発企業連絡会常任理事啓発委員長
JFEスチール株式会社人権啓発室長 竹内 良氏
演題 「人権ってなんだろう —企業の立場から—」

アトラクション

結純子ひとり芝居「地面の底がぬけたんです」
～あるハンセン病女性の不屈の生涯～

● 啓発映画のテレビ放映 (愛媛朝日テレビ)

- と き 平成17年11月23日(水・祝)
10:30～11:15
- タイトル ドラマ「走れ! 夢をのせて」
(南海放送)
- と き 平成17年11月26日(土)10:30～11:20
- タイトル ドラマ「私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん!？」

公民館だより

伊方町スポレク祭(瀬戸会場)を開催

10月2日(日)、瀬戸つどいの里を主会場に、伊方町スポレク祭(瀬戸会場)が開催されました。

先般行われた愛媛県スポレク祭2005伊方町大会に引き続き、瀬戸地域を中心としたスポーツ愛好者(子供から高齢者まで)を対象に、地区間の親睦・交流を深めるとともに、「みんなで楽しむスポーツ」を目標に、瀬戸公民館及び体育協会瀬戸支部の主催により行われました。

インディアカ・ペタンク・ドッジボール(小学生対象)・ターゲットバードゴルフの四種目がそれぞれの会場で行われ、終始和やかな雰囲気の中で試合が



行われるものの、大事な場面においては、白熱した競技を展開しました。

大会準備及び運営等、役員の皆様には大変お世話になりました。おかげさまで参加者は、思う存分プレーすることができました。ありがとうございました。

試合結果は次のとおりです。

◆インディアカの部

男子優勝 川之浜 D

準優勝 川之浜 B

女子優勝 よろこばせ組

準優勝 まんじゅしゃげ

混合優勝 仲よしこよし

準優勝 大久旧若妻会

◆ドッジボールの部

優勝 大久フアイターズ

◆ペタンクの部

優勝 大江 B

準優勝 大江 A

◆ターゲットバードゴルフの部

一般男子

優勝 森井重夫

準優勝 坂田 壽

一般女子

優勝 城頭勝美

準優勝 藤堂美恵子

ダブルス

優勝 結城八郎・城頭勝美

準優勝 坂田 壽・藤堂美恵子

平成大学 交通安全教室

―中央公民館―

10月5日、本年度第2回目の平成大学が生涯学習センター5階多目的ホールで開催されました。この平成大学は伊方地区の老人クラブ員を対象とした学習講座で、今回も最高齢90歳の方をはじめ86名の参加があり、八幡浜警察署交通課 松下裕樹課長を講師に招き、高齢者の事故防止についての講話をいただきました。一度の遭遇が命沙汰となる交通事故だけに参加者の皆さんは交通課長の話に真剣に耳を傾けていました。高齢者の事故で多いのが道路の横断中だそうで、その中でも自宅付近での事故や、今回のような交通安全教室を

受けていない人の事故の割合が高いそうです。死亡事故になるとその発生率は、自宅から500m以内が約64%にもなるそうです。自宅付近での活動が多いことも確率をあげる一因かも知れませんが、やはり、なれた所ということで油断や気の緩み等による原因が大きいのではないのでしょうか。また、夜間、自転車や歩行者事故の被害者のほぼ100%が交通安全用具を身に付けていないということです。反射材を付けることで運転者に早く気づいてもらえます。また、明るい色の服を着ることも効果があるそうです。事故に合わないと思

って合うのが事故です、また、歳を取ると自分で思っている以上に反射神経や、俊敏性が衰えているものです。もう大丈夫、と思っても、もう一度安全確認してから行動することが事故に合わない秘訣だそうです。



九町老人大学町外視察研修

―町見公民館―

10月7日(金)九町老人大学が26名の参加で町外視察研修を実施し、大三島町の「伯方の塩」大三島工場を視察しました。

この老人大学は、高齢者自らが生きがいを求めて「共同学習」を展開し、幸せと潤いのある地域社会づくりを目指すため積極的な社会参加をはかり、会員相互の融和と親睦を深めることを目的として年間計画に基づき実施しているものです。

町見公民館には九町と亀ヶ池の2つの大学があり互いに交流を図りながら事業を進めています。

工場では「自然塩を残そう」という消費者運動がきっかけとなり伯方島で生産されるようになったことや輸入した天日海水塩を日本の海水で溶解し過ぎたきれいなかん水(濃い塩水)を原料としていることを学習し、製造工程の見学をしました。

バスでの移動時間が長く参加者の体調が心配されましたが、晴天に恵まれ、しまなみ海道の雄大な景色を楽しみながらの研修となり、会員相互の親睦も図ることができました。



伊方町生涯学習センター 開館記念特別講演会

◆講演テーマ
スポーツを通じた地域づくり

◆講 師
二宮 清 純 氏

（スポーツジャーナリスト）
（株式会社スポーツコミュニケーションズ代表取締役）

＊プロフィール

1960年 / 福岡市生まれ。スポーツ新聞や放送局の記者を経てフリーのスポーツジャーナリストとして雑誌、オリンピック、サッカー世界、メジャーリーグ、ボクシング世界戦など国内外で幅広い取材活動を実施中。テレビ、ラジオのドキュメンタリー番組の構成も手掛け、1996年「数々のスポーツドキュメンタリー」に「ニッポン放送」の構成で、すぐれた放送作品に選ばれるギャラクシー賞を受賞。1999年5月より、インターネット・マガジンを開設。スポーツジャーナリストとして活躍する一方、「地域」と「世間」を主眼としたスポーツウラナブくちにも取り組んでいる。テレビのスポーツニュースや報道番組のコメントコーナー、講演活動と幅広く活動中。「スポーツ新聞賞特別賞」「読者の声」など受賞多数。

受講料無料

どなたでもご参加下さい。

【期 日】 平成17年11月13日(日) 14時～

【場 所】 伊方町民会館4階大ホール

主催：伊方町・伊方町教育委員会



第29回ピアノ・ピアニティオンで銅賞を受賞



ノ指導者協会（会長 羽田孜）が主催したもので、全国200箇所の参加者は予選から決勝まで延べ3万5千人を超える、世界で最も参加者の多い大会として有名です。

伊方小学校2年、船越のかさんが第29回ピアノ・ピアニティオンでみごと銅賞を受賞しました。この大会は、社団法人全日本ピアノ指導者協会（会長 羽田孜）が主催したもので、全国200箇所の参加者は予選から決勝まで延べ3万5千人を超える、世界で最も参加者の多い大会として有名です。

船越さんは、A1級（小学2年生以下）の部において、決勝進出率1.8%（予選参加者5、025名中、決勝進出者91名）の難関を見事突破し、銅賞を受賞したものです。全国大会本番で最高の演奏ができ、さ

らに賞まで貰えたことがとてもうれしくて、それまでの辛かったことがふっとんだと話してくれました。

4歳からヤマハ音楽教室で学び、現在は井上祐子先生と新口富子先生にピアノのレッスンを受けています。宿題の曲が多くて大変ですが、弾けるようになって楽しくうれしい気持ちになるそうです。

来春に松山で行われるコンサートに向けて、毎日2時間の練習に励みメキメキ上達した船越さん、将来の夢は、ピアノの先生になることだそうです。



ピアノ・ピアニティオン講座のご案内(第2回)

心の豊かさや教養を高め、実社会での知識や技術を習得していただくための講座です。

■日 時

平成17年11月19日(土)
13:30～15:00

■場 所

伊方町中央公民館3階研修室

■内 容

魅力ある企画書づくり

職場・グループ・地域において、質の高い企画が求められています。相手を納得させ、実践するための企画力を身につけましょう。

■講 師

松山東雲短期大学助教授

桐木陽子さん

■対 象 者

18歳以上の男女 約30名

■受 講 料

無 料

■申 込 方 法

11月11日(金)までに住所・

第3回 講座のお知らせ

【日 時】 平成17年12月

■場 所

伊方町中央公民館3階調理室

■内 容

暮らしを彩るハーブ料理

※詳細は次回広報で





学校通信



秋季大運動会

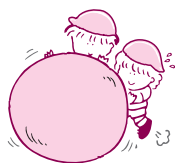
大久小学校

9月18日。澄みきった秋空の中というよりも残暑厳しい中、今年も大久小学校では秋季大運動会を行いました。じつとして汗が流れる、まさに夏を思わせるような天候でしたが、児童も保護者も、また地域の方々も一丸となって取り組むことができました。また、今年も在宅高齢者共同生活支援施設グループホーム「かざぐるま」の方をお迎えし、楽しい一時を過ごすことができました。

感じました。毎年恒例の赤白に分かれての「応援合戦」も圧巻でした。運動会前日まで熱の入った練習の成果を十分に切り切り、迫力ある応援を披露することができました。

また、「鼓笛パレード」も夏休みからの練習の成果を発揮し、見事な演奏をしてくれました。今年是一部ユニフォームも新調し、晴れやかな演技を展開しました。

2学期も10月に入り、これからも陸上大会や音楽会など大きな行事が続きます。学校・保護者・地域が力を合わせ一つ一つに全力で取り組みたいと思います。



森林の働きを知ろう

豊之浦小学校

去る9月28日、レッドウイングパークを会場に、森林・林業教室が開かれ、本校児童26名が参加しました。

低・中学年のグループと高学年のグループとに分かれ、児童の発達段階に応じた活動が行われ、私達人間の生活にとって、また地球の環境にとって、森林がいかに大切な役割を果たしているかを学びました。

私が子どものころは食事の準備も、風呂を沸かすのも、また、冬の暖房も全て山に頼っていたため、山は私達にとって、とてもみじか

私に子どものころは食事の準備も、風呂を沸かすのも、また、冬の暖房も全て山に頼っていたため、山は私達にとって、とてもみじか

な存在でした。しかし、家庭の燃料の中心が化石燃料に代わった現代社会の中では、日常の生活の中で、人間と山との関わりが薄れ、目の前の林や森に、大人も含めて、あまり関心を示さなくなりました。水を蓄



え、新鮮な空気を供給し、人間の生活に豊かな恵みを与えてくれる森林の働きを知るうえで、とても貴重な体験学習となったと思います。今、世界的に森林の減少が問題になっていますが、幸いなことに我が国は世界有数の森林率の高さを誇る国となっています。私達日本人の誇りであるこの豊かな自然に、子ども達、熱い気持ちをもち、熱い気持ちを持ってくれたものと思います。



「恩後露」

佐田岬小学校愛護班

「恩後露」42年前の事、正野地区へキャンプに来た駒沢大生がいた。

地元のひと話をしている内に親しくなり、魚や貝のさし入れを受けた。人なつこく、分けあたえながら生活する正野地区の人々を助け合う人々だと感じとった駒沢大生は、自分で恩がえしすることを考えた。習字を子どもに教えることを通してなら出来ると思った。これがずっと続いている。

今年11名の駒大生が参加し、習字、水泳、花火大会、親との交流会と一週間びっちなりのスケジュール

今年11名の駒大生が参加し、習字、水泳、花火大会、親との交流会と一週間びっちなりのスケジュール

ルをこなしてくれた。恩後露の文集には、「日々、子どもがうまくなっている字を感じ、指導も十分な大学生にも生を感じさせた」とある。子どもたちは、ほとんど全員参加朝の8時



には登校し午後5時まで、大学生と共に活動した。子どもたちは〇〇君、〇〇さんと大学生を呼び、片時もはなさず、大学生をくたくたにさせた。一週間たち、別れの日には、子どもも、大学生も親しみを深め、情がうつり、涙で、来年の出会いを祈りつつ別れた。習字、水泳、花火の活動を通じ共に生き合う姿を学び合い42回目を終えた。



伊方スポーツセンターだより

第1 火曜日は、水中ウォーキングの日



★11月1日★

- 時 間 ①10:30～11:30
②13:30～14:30
③19:30～20:30
- 対象者 一般成人男女
- 定 員 10名
- 受講料 500円/回

第1 木曜日は、バランスボールの日



★11月3日★

- 時 間 ①10:30～11:30
②13:30～14:30
③19:30～20:30
- 対象者 一般成人男女
- 定 員 10名
- 受講料 500円/回

トレーニング教室の4期生を募集いたします。

- 期 間 11月～12月 ※1期は2ヶ月です。
- 時 間 ①18:30～20:00 ②20:00～21:30
(希望の時間帯にお越し下さい)
- 対 象 者 一般成人男女
- 会 場 トレーニングルーム
- 定 員 20名
- 受 講 料 3,200円/2ヶ月(8回分)
- 持 ち 物 運動のできる服装・屋内シューズ
- 申込方法 スポセン2階事務所に受け付けております。
なお、定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。



- 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。
- 伊方町役場(生涯学習課) ☎ 38-2661
- 伊方スポーツセンター ☎ 38-1100
- ☎ 38-0776



11月22日(火)までに 体育功労表彰該当者は申請を

12月11日(日)に予定されている生涯学習大会で体育功労者表彰を行います。

次の表彰基準に該当される方は、伊方町教育委員会生涯学習課又は各地域総合支所地域教育課に備え付けの所定申請書に関係資料を添付し、11月22日(火)までに申請して下さい。

尚、表彰状の授与については、期日までに申請の有った表彰該当者のみ行います。

表彰基準・対象期間については、次のとおりですが、詳細な内容については、お問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

- 生涯学習課 ☎ 38-2661
- 瀬戸地域教育課 ☎ 57-2111
- 三崎地域教育課 ☎ 54-1114



【表彰基準】

(1) 個人の場合

- ア 個人競技で国、県、財団法人日本体育協会等が主催又は後援している大会の県大会優勝者
- イ 団体競技の選手として県予選を経た全国大会出場者

(2) 団体の場合

県予選を経た全国大会出場チーム

(3) 個人、団体を問わず国際大会出場者

【対象期間】

平成17年4月1日～平成17年10月31日までの間に開催された大会

公民館レクリエーション バレーボール大会参加チーム募集

1、日 時

平成17年11月20日(日)

2、場 所

三崎総合体育館

3、参加資格

三崎地区(旧三崎町)在住者で編成されたチーム(6名以上)

4、チーム編成

女性のみ及び男女混成チームのいずれも可
混成の場合は男性は年齢40歳以上、コート内2名以内とする。

5、競技規則

①県レクリエーションバレーボール協議会制定ルール及び当大会規則とする。

②使用球は、ソフトミニバレーボール(ミカサ・BML-大165gと

する。又、円周は80cmとする。

③ネットの高さは2m20cmとする。

④バックアタックラインをもうける。

6、試合方式

参加チーム数により決定

7、申込方法

所定の申込書に必要事項を記入、捺印のうえご提出ください。

8、申込締切

平成17年11月14日(月)

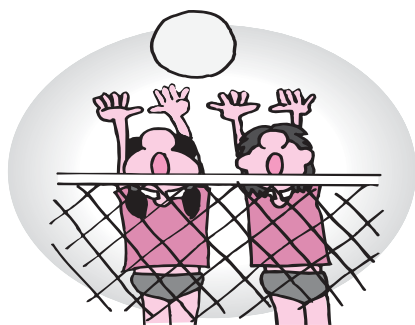
9、その他

各チームの代表者は、抽選等を行いますので8時45分までに集合して下さい。

10、申込問合せ先

伊方町教育委員会 三崎公民館

TEL 0894-54-1114



おやつアンケート やっています！



郷土館サポーター「佐田岬みつけ隊」では、現在「世代別おやつアンケート」を実施中です。子どもの頃のおやつから食生活の変化を探るもので、今冬の企画展で発表予定です。ご協力よろしくお願いいたします。

■お問い合わせ／町見郷土館

◆今月のきょうどかん◆

2005年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■—おやすみ

休館日は都合により、変更する場合があります。

まちなみ探検隊が行くⅢ

名取編

参加者募集！

美しい石積みで県内でも名高い名取地区を散策します。

◆11月20日(日)9:30～12:00

◆伊方町役場三崎総合支所前集合

◆案内人：木村明人氏(九里四里の会案内人)

・お申し込み

町見郷土館か生涯学習課へ電話し、名前・住所・連絡のつく電話番号(本企画の諸連絡以外には使用しません)をお伝えください。

※佐田岬みつけ隊員は連絡のみで可。

・募集締め切り：11月15日

・募集人数：上限30名

・参加費無料・小雨決行

※応募多数の場合、車を乗り合わせての移動をお願いする場合があります。



町見郷土館から

TEL・FAX 39-0241(不在の場合38-2661生涯学習課)／開館時間9:30～16:30／休館月ほか

銘棟上

天保六龍舎乙未仲春十有三日謹書之

(裏)

(裏)

維時天保六龍舎乙未仲春十有三鳥安國山傳宗禪寺鳴外五世孫 卓堂代 見大法十五代傳法沙門碓州右於無畏室雪手焼香謹書

(表)

安國山傳宗寺棟札銘文

(表)

安國山傳宗寺棟札銘文



◀伝宗寺の棟札

北の伊予灘、南の宇和海：南島では、やはり古来より海から受けてきた恩恵も、多大なものがありました。しかし、まさかお寺のお堂までも海からもたらされていたと聞けば、驚かれる方も多いのではないのでしょうか。三崎地区にある安國山傳宗寺

海が運んだお堂

(臨濟宗妙心寺派)は、文禄・慶長期頃(十六世紀末～十七世紀初)の創建と伝えられています。天保六年(一八三五)再建の現在の本堂(町指定有形文化財)は、海から流れ着いた流木で建てられたと伝えられています。明治四四年(一九一)の『三崎村郷土誌』にも、すでに「今日現存スル本堂ハ文政十三年当所佐田沖ニ良材浮着ス其材木ヲ以テ天保六年本堂并ニ諸堂ヲ改築ス」とあり、

現在お寺に遺されている当時の棟札(建物建てたり、再建・修理の時、由来や年月日、建築者名等を書いて棟木に付けられる札)にも、冒頭に「龍宮餘材」などとあって、浦島太郎のお話にも出る、海の中の「龍宮」から余った建築用の資材を得たと記しています。

■取材協力／伝宗寺

佐田岬民俗ノート ⑥

登録文化財をご存知ですか？

登録文化財とは私たちの暮らしに身近な文化財を活かしながらか守っていくための制度です。伊方町でも以下の3件が国の登録有形文化財になっています。



▲旧三崎精錬所焼窯〔井野浦〕竣工 明治中期



▲旧正野谷棧橋〔正野〕竣工 昭和初期



▲旧平磯水底線陸揚室〔平磯〕竣工 昭和2年

登録文化財にあてはまる基準

- ◆ 築後50年を経過している建造物(住宅・工場、橋などの土木建造物、煙突や塀などで…
- 国土の歴史的景観に寄与しているもの。
- 造形の規範となっているもの。
- 再現することが容易でないもの。

登録されると優遇措置があるの？

- 保存・活用するために必要な修理の設計管理費の2分の1を国が補助。
- 敷地の地価税を2分の1に減税(地価税法施行令第17条第3項)
- 市町村が家屋の固定資産税の2分の1以内を適宜軽減(自治省通達)…などがあります。

登録したら不自由になるの？

ゆるやかに守る。それがこの制度の利点です。例えば、内装を変える場合の届出は不要、外観(通常望見できる範囲)でも4分の1以下なら届出は不要です。(※滅失・甚大な毀損・所有者変更などは届出が必要。しかし改造の禁止事項などはありません)

- ☆ 登録は町・県を通じて国で審議されて決定します。文化財所有者からの申込も可能で、町からも推薦できます。
- ☆ 登録件数は今年全国で5,000件を越えました。またこの春から建造物だけでなく、民俗文化財や記念物も登録対象になりました。つまり、例えば「裂き織り」や秋祭りの「お車」も、推薦すれば登録される可能性があるのです。

佐田岬半島にある文化財を守るのは、ここで暮らす私たちです。 上手に活かしながらか、しっかり未来へ遺しましょう。

実は、この佐田岬半島には、時代を象徴し、歴史を物語る痕跡、美しい自然景観や独特の民俗文化が驚くほどたくさんあります。しかし一方で、それらは刻々と失われている深刻な状況にあるのです。皆さんの毎日の暮らしの中でも、新しく作り変えるばかりでなく、「守り遺していく」という選択肢を考えてみませんか。町民の皆さんと、役場と、一緒に考えながら、できるところから動き始めましょう。手遅れになる前に。子ども達に誇れる故郷のために。

お問い合わせ／伊方町教育委員会 生涯学習課 TEL38-2661



伊方町立図書館

—「読書週間」10月27日～11月9日—

今月の新刊

- 懐郷／熊谷達也 著
- 東京奇譚集／村上春樹 著
- 9.11生死を分けた102分／ジム・ドワイヤー 著
- 僕らの事情。／デイヴィッド・ヒル 著
- 愛し続けるのは無理である。／内館牧子 著
- アカシア／辻仁成 著
- こんなときどうする？インターネット困ったときに開く本
- 教育のプロが語る「できる子ども」は環境で決まる
／北野大
- こどもたちへ／水谷修 著
- 「一人っ子長女」の父母の本
- 「一人っ子長男」の父母の本
- 大地震の前兆こんな現象が危ない／池谷元伺 著

- 在宅ホスピスのススメ／ニノ坂保喜 著
- 防災用品マニュアル
- 血液をサラサラにする食事ドロドロ血を解消！
血管も強化！
- ミセスのセーター&ベスト
- 正しい美容法でシミが消える！／高橋八重子 著
- 司馬遼太郎の遺言／谷沢永一 著
- わんぱくだんのきょうりゅうたんけん
／ゆきのゆみこ 作
- それゆけ！さかなくん／ルーシー・カズンズ 著
- 0歳の親子えほん
- 1歳の親子えほん
- 2歳の親子えほん

ほか

図書館が開館して、早一ヶ月が過ぎようとしています。連日多数の方が本を読み、DVDを観にと積極的に図書館を利用していただいております。さて、今年より10月27日は「文字・活字文化の日」と制定されました。また、10月27日から11月9日までは「読書週間」になっています。この機会に、文字や活字にふれ、読書の楽しさ、ことばのすばらしさを感じ、いつもよりすこしちがう秋を過ごしてみませんか。

利用案内

- 開館日 火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日
月末図書整理日
年末年始
蔵書点検日
- TEL 38-0607・FAX 38-0617

11月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■…休館日

★図書館からのお知らせ★

- 返却時に図書カードを提示する方がいますが、返却時にはカードはいりません。
- 館内でCDやDVDを視聴するときは、カードが必要です。カードを持っていない方は、観ることができませんので、カードを作ってください。
- 館内で視聴できる時間は、閉館15分前までです。
- 館内のコピー機では、図書館内の資料のみコピーすることができます(1枚10円)。コピーを希望される方は、申込書を提出していただきます。カウンターまで声をかけてください。

11月

5日 生放送・VTR放送☆	12日 生放送☆	19日 生放送	26日 生放送☆
11:00 Let's open the door! ①9	11:00 Let's open the door! ②0	11:00 輝く子どもたち おきなわだいす 沖縄大好き! ディエダヌファ 太陽の子	11:00 Let's open the door! ②1
11:05 子ども放送局 ニュース にじいろ玉手箱	11:05 夢スタジオ 努力すること、あきらめないこと ～車椅子バスケットボール日本代表 京谷和幸さん～	11:05 おきなわけん 沖縄県から生放送! おきなわけん 沖縄県のお友だちの、様々な活動を紹介しますよ。	11:05 チャレンジ教室 しゅげい てあそ 手芸(手遊び) ぼくの分身! ストローであやつり人形を作ろう!
11:15 「おしえてニュース」 「なんでも やってみよう」 続・農村生活体験 ～秋の稲刈り編～	11:15 突然の事故で生かがいのサッカーを失った、元Jリーガーの京谷さん。そんな時、車椅子バスケットボールが新しい希望をくれたんだ。	11:15 	11:15 ストローとビーズを使って、あやつり人形をつくるよ。簡単なくみの人形だぞ、色々な動きができるんだ☆ 講師 上条 充さん
11:30 「子ども特派員報告」 「受信会場だより」 など。			
11:45 全国の体験活動情報がぎっしり。			
(11:45)	(11:45)	(12:30)	(12:00)
さいほう そう 再放送	さいほう そう 再放送	さいほう そう 再放送	さいほう そう 再放送
5日 13:30～ 9日 15:30～	12日 13:30～ 16日 15:30～	19日 13:30～ 23日 15:30～	26日 13:30～ 30日 15:30～

生涯学習センターでは、三階児童遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。

子ども放送局



みんな来て！見て！参加してね！

平成17年度 県民総合文化祭

◆ テーマ：「今つたえよう 今つくりだそう 地域から」

◆ 期 間：平成17年11月5日(土)～11月27日(日)

今年度の県民総合文化祭は、下記の日程・会場で、多彩な43事業を開催します。皆様の多数のご参加、ご来場を心よりお待ちしております。

事業名		開催日	開始期間	開催地	開催場所	
開会式・総合フェスティバル		11月5日(土)	18:00～	松山市	県民文化会館メインホール	
アマチュアミュージックフェスティバル		11月23日(水・祝)	14:00～	新居浜市	新居浜市市民文化センター大ホール	
いけばな展		11月5日(土)・6日(日)	5日12:00～ 6日10:00～	松山市	県民文化会館県民プラザ	
囲碁大会		11月6日(日)	10:00～	松山市	県民文化会館真珠の間	
茶会		11月12日(土)・13日(日) 19日(土)・20日(日)	10:00～	松山市	県生活文化センター	
将棋大会		11月13日(日)	10:00～	松山市	県民文化会館真珠の間	
えひめ産業文化まつり		11月26日(土) 27日(日)	26日10:00～ 27日9:00～	松山市	県民文化会館 県農業試験場跡地	
合唱公演		11月6日(日)	13:00～	松山市	県民文化会館サブホール	
バレエ公演		11月13日(日)	13:30～	松山市	県民文化会館メインホール	
モダンダンス公演		11月20日(日)	14:00～	久万高原町	産業文化会館	
吟詠剣詩舞公演		11月20日(日)	13:30～	砥部町	砥部町文化会館	
三曲・日舞・能楽・琵琶公演		11月23日(水・祝)	12:00～	松山市	県民文化会館サブホール	
吹奏楽公演		11月27日(日)	13:30～	宇和島市	南予文化会館大ホール	
演劇公演		11月27日(日)	13:00～	四国中央市	ユーホール(土居文化会館)	
民謡民舞公演		11月27日(日)	13:00～	松前町	松前総合文化センター	
現代詩大会		11月6日(日)	13:00～	松山市	県民文化会館第6会議室	
短歌大会		11月13日(日)	10:00～	西条市	西条市総合文化会館	
俳句大会		11月20日(日)	13:00～	伊予市	伊予市民会館	
漢詩大会		11月23日(水・祝)	13:00～	大洲市	大洲市総合福祉センター	
川柳大会		11月23日(水・祝)	10:00～	松山市	県民文化会館真珠の間	
連句大会		11月27日(日)	10:00～	松山市	県民文化会館第6会議室	
秋季県展		前期 後期	10月14日(金)～25日(火) 10月28日(金)～11月6日(日)	9:40～	松山市	県美術館南館
高校総合文化祭	パレード		11月18日(金)	16:00～	松山市	松山市街
	総合開会式		11月18日(金)	10:30～	〃	県民文化会館メインホール
	合唱		11月18日(金)	13:30～	〃	県民文化会館メインホール
	マーチングバンド・パトントワリング		11月18日(金)	13:00～	〃	県民文化会館県民広場
	放送		11月18日(金)	12:20～	〃	県民文化会館真珠の間 他
	弁論		11月18日(金)	12:30～	〃	県民文化会館第5会議室
	吹奏楽		11月19日(土)	9:30～	〃	県民文化会館メインホール
	日本音楽		11月20日(日)	14:30～	〃	県民文化会館サブホール
	郷土芸能		11月20日(日)	14:00～	〃	県民文化会館メインホール
	囲碁		11月19日(土)	10:00～	〃	県民文化会館真珠の間
	将棋		11月19日(土)	10:00～	〃	県民文化会館真珠の間
	器楽・管弦楽		11月20日(日)	10:00～	〃	県民文化会館メインホール
	吟詠剣詩舞		11月20日(日)	11:00～	〃	県民文化会館サブホール
	美術・工芸		11月17日(木)～20日(日)	9:40～	〃	県美術館南館
	企画公募事業	書道		11月17日(木)～20日(日)	9:40～	〃
写真			11月17日(木)～20日(日)	9:40～	〃	県美術館南館
小倉百人一首かるた			11月18日(金)・19日(土)	18日12:30～	〃	県生活文化センター
演劇			11月18日(金)・19日(土)	19日9:30～	〃	県民文化会館サブホール
『乱舞Ⅳ』			10月1日(土)	13:00～	東温市	重信川横河原河川敷
中学生美術作品展	愛媛演芸協会発足記念 “笑いは愛媛を救う!!①”		10月8日(土)	16:00～	松山市	松山市総合福祉センター
	こどものためのコンサート 〈ぞうれっしゃがやってきた〉		10月16日(日)	14:00～	宇和島市	南予文化会館
	ピアノソロとバレエの コラボレーション		10月30日(日)	17:30～	宇和島市	南予文化会館
	第1回宇和島市民ミュージカル 「サウンド・オブ・ミュージック」		12月18日(日)	13:00～	宇和島市	南予文化会館
生涯学習						
生涯学習まつり			11月26日(土)・27日(日)	26日10:00～ 27日9:00～	松山市	県民文化会館真珠の間 他
県生涯学習施設等での講座・大会等			10月～12月の間		県下各地	県生涯学習センター 他

●お問合せ先：愛媛県県民総合文化祭実行委員会事務局(県教育委員会文化振興課内)TEL 089-912-2973



人権学習シリーズ 191

集団をつくる力

伊方中学校 佐々木 登志子

応援団長の力をふりしぼった声、それに答える全力投球のチームメート。どの顔もキラキラと輝いています。彼らの若さを羨ましく感じたのは、私だけでしょうか。

今年も、残暑厳しい9月初旬、伊方中学校の運動会が行われました。呼び物は、恒例の応援合戦です。3年生は、夏休みから企画し、練習に励み、9月になると後輩を指導してひとつの演技を仕上げます。たかが5分間の演技ですが、企画から完成までに数十時間を費やします。その間、山あり谷あり、たくさんのもめ事を克服していきます。

ひとつのブロックに、リーダーとサブリーダーがありますが、いつも全員が一致団結してうまく動けるわけではありません。ある時はぶつかり、もめて分裂し、練習もうまくいかないこともあります。それでも「優勝！」という1つの目標に向かって、いくつもの困難を乗り越えていきます。

運動会当日、早朝の雨にもかかわらず、若人の熱気で1日中盛り上がりました。中でも、ブロック対抗の応援合戦と騎馬戦^{みもの}は見物でした。ご覧になった方は、誰もが感じたことでしょう、「一生懸命」は「美しい」と。

人権教育で仲間づくりについて語るとき、今の子どもは、仲間づくり

が下手だとか、コミュニケーション能力が無いとか言われますが、それを育てる機会を作り、「待つ」ことに徹すれば、こんなにガッチリと団結することができます。

今は、何もかも先取りで、転ばぬ先の杖をつき、子どものことに大人が口出ししすぎるようです。遊びの時間や、人と触れ合う時間が減っている今こそ、大切にすべきなのは、仲間づくりの機会だと思います。運動会のブロックで、小さなトラブルを解決しながら団結していく過程は、絶好の機会です。

運動会の後、リーダーを中心に一言ずつ自分の思いを語りました。感極まって涙する者、次の目標を見つけた者、誰もがやり遂げた自信を持っていました。この自信こそ、その人の人格を形成し、強さや優しさ、包容力をつくってくれると思います。

私達教師は、生徒の成長を見届けられる場に同席できる幸せを身にしみて感じています。



報 文 芸

俳 句

伊方俳句会

墓参道人皆優し曼珠沙華

木戸悦子

幼来て茶の間華やぐ良夜かな

山崎美喜

今日も良き日和や蜜柑色付きぬ

井上良江

平穩に過す一と日や秋桜

上田サチエ

木屋の二階の窓に匂ひ咲く

渡辺日出子

敬老日「元氣に」と孫遠電話

上田益男

爽やかに風車の丘へみどり児と

池田君子

生え揃ふ大根萎えて雨乞ふる

篠川勝子

鈴生りの枝吊し上く青蜜柑

二宮寿賀子

秋高し三沢飛び発つ戦鬨機

松坂正子

秋彼岸父の好みし餅供ふ

菊池ましえ

新涼の廊下に素足心地よき

門田千枝

秋茄子の友より届く京漬物

広瀬秀晴

庁舎の燈洩れる今宵十三夜

林 まさ

羅を小粋に母も白寿なる

田中初子

蝉しぐれ聞きつつ登る遍路坂

篠川晴子

芒活け月の出を待つ夕餉刻

宇都宮睦子

台風の時電長し燭灯す

井上まさを

露光る像の金次郎佇つ素足

梶谷芳久

瀬戸北斗の会

飛行雲一直線に秋の空

農婦らの田舎芝居や敬老日

井上奈津子

秋天に峰の風車の良く廻り

祖を偲び文政天保の墓洗う

佐々木順子

岬道降り分けてゐる秋の雨

出棺を暫し止めし雷雨かな

伊藤植美

伊予灘の大夕焼けに島の影

一斉に程良い湿り大根蒔く

水野千代美

水を断て水を入れよとミカン農

秋しぐれ夫を看取る友二人

藤村富士子

三机句会

秋分や祖母の遺影の若き顔

全児童かぞえるほどの運動会

木村香代子

坂道を登る老婆に秋の風

老夫婦仲よく手を引く萩の道

山本タカエ

何事もなくて秋茄子太りけり

秋の空しずかに流る白き雲

松前シズ子

鈴虫を宅配便で子に送る

八十路吾まだも生きたし秋日

和 二宮清美

山里の道の辺に咲く曼珠沙華

かくれ住む平家の谷に蕎麦の花

和泉裕子

名月の出を待つ宵のしばし待つ

草の露万の水玉燦めけり

中村愛坊

稽田の広がる盆地つづきけり

雑木の間紅紫の葛の花

安田増子

アトラクション喝采続く敬老

会 アトラクション喝采続く敬老

岸を打つ満潮照らす望の月

長谷美久仁

父母の墓拝む朝の鯛雲

大師堂傍の銀杏拾いけり

墓に来て迎へ送らる法師蟬

焼酎で乾杯をせり芋煮会

大野律子

稲刈つてわらぐろが立つ宇和

平野 蠅のすがる燃え立つ曼珠沙

華 菊岡三代子

あみだ句会

蜘蛛の罫の空をつなぎし高さ

かな

朝顔の登りつめたる蔓吹かれ

網たぐる手元に秋潮訪れて

味噌造りやめて淋しく子等思

ふ 西上ミツヨ

山里は昏れ色早し一つ星

杖の歩の先へ先へとバツタ飛

ぶ 阿部ヨシ子

農はみな雨台風を待ちてをり

朝まだき鳴く法師蟬窓近く

孫帰り身軽く動く夏厨

台風や夜の工事の無事祈り

名月がいらかやさしく包みをり

ビーチいま野良犬二匹あさり

をり 池上松子

浦々の海静かなり敬老日

テントは白運動会は赤の勝ち

庭の井の底秋めける円き空

ペタンクの球の秋めく光り手に

庭の井の底秋めける円き空

鈴紐の古りし社や蟬時雨

炎昼や夜は虫の音に癒されて

塩崎信子

ペタンクや残暑乗り越え決勝

戦 大厄日ことば少なく早寝する

池井為吉

かたばみ短歌会

荒畑の中に一際明るみてピン

クの山萩咲き盛りある

梶田ミヨ子

南海の戦歴刻みし文字も古り

遺骨なき兄の墓碑に風鳴る

庭に鳴く蟋の声夜の底より湧

き出づること静寂を破る

菊池朱見子

倚りて行く胸あり広くあたた

かし失意しづかに癒やされて

ゆく 宇都宮すみ

フアイトの主題歌ジョンコの

歌を歌へどもなかなか流れに

乗れずに苦笑 武田美生子

朝風に蓮の広葉のたゆたひて

白く気高き花咲きいつる

岡山綱子

病食の骨抜き鰯の姿煮より小

鰯丸ごと食べるが旨し

松坂正子

園児らは手製の袋で喜々とし

て七五三詣りすすこやかなれ

は沢美那恵

